

うるま市社会福祉協議会指定  
「ボランティア活動推進校」

関係書類・諸様式集

- うるま市社会福祉協議会ボランティア活動推進校指定事業実施要綱
- ボランティア活動推進校（園）助成金交付要綱
- ボランティア活動推進校諸様式

主催：うるま市社会福祉協議会

## うるま市ボランティア活動推進校指定事業実施要綱

### 1. 目 的

やさしい思いやりの心を持った子に育てて欲しい・・・。

将来を担う市内保育園（所）・幼稚園及び小学校・中学校・高等学校等の園児・学童・生徒を対象として、社会福祉を題材に体験学習等を通じて自分で感じ、気づき、考える過程を大切にしながら他者（人、自然、その他存在するすべてのもの）との相互関係のなかでボランティア、社会連帯の精神を養うとともに、社会福祉への理解と関心を高め、園児・学童・生徒を通して地域社会への啓発と人間性豊かな福祉のまちづくりに資することを目的とする。

### 2. 実施主体

うるま市社会福祉協議会（以下「社協」という）

### 3. 後 援

沖縄県共同募金会うるま市共同募金委員会

うるま市教育委員会

### 4. 指定対象校

市内の保育園（所）、幼稚園、小学校、中学校、高等学校。

### 5. 助成金額

当年度予算の範囲内で定額助成とし、以下の2つのコースを設ける。

(1) ベーシックコース【金額：保育園（所）・幼稚園2万円、小学校・中学校・高等学校3万円】

(2) ステップアップコース【金額：全指定対象校10万円】

### 6. 選考委員会

#### (1) 選考委員会の設置

ア. 選考委員若干名を社協関係者、教育関係者、関係機関団体から選出し社協会長が委嘱する。

イ. 選考委員会は、社協会長が招集し議長となる。

ウ. 選考委員の費用弁償は、別に定める。

#### (2) 選考委員会の役割

ア. 指定を希望し提出された活動計画書を基に選考基準により審査する。尚、選考基準は別に定める。

## 7. ボランティア活動推進校の指定

選考委員会の審査結果を基に、予算の範囲内でボランティア活動推進校（以下「推進校（園）」という）として社協会長が指定する。

## 8. 指定期間

当該年度の4月1日から翌年の3月31日までの1年とする。

## 9. 推進校（園）の活動

園児、生徒会やクラブまたは、同好会等が中心になり、それぞれの学校、幼稚園、保育園（所）がその実状に合わせ、独自の創意と計画に基づき活動をする。活動を通して、社会福祉思想が生徒の内面に深く浸透し、それが自主的活動として定着することを目標とする。

活動事例として、概ね次のようなものが考えられる。

- (1) 学習活動 社会福祉についての研究会、講演会、映画フォーラム等の活動。
- (2) 調査活動 老人、障害者や児童の問題等についてのアンケート調査をはじめ、地域社会における福祉問題の調査研究。
- (3) 施設訪問 社会福祉施設等での訪問、交流活動。
- (4) 行動を通して学ぶ活動  
施設や地域一般等に対するボランティア活動や体験学習をはじめ、社会的行事に対する理解と認識を深める活動。

## 10. 実施主体の実施事項

- (1) 推進校（園）に研究活動助成金として助成金を交付する。（交付要項を別に定める）
- (2) 推進校（園）の校長及び園長または、指導（担当）教諭や代表者を対象として、必要に応じて連絡会議をもち相互の連絡交流を図る。
- (3) 推進校（園）が社会福祉に関する研究会、講演会を開催する場合は、講師、助言者を紹介または斡旋する。
- (4) 社会福祉に関する調査活動を行う場合は、必要な技術や資料提供または斡旋する。
- (5) 推進校（園）が調査活動の成果を一般に発表しようとする場合は、その機会をつくる。
- (6) 社会福祉に関する理解を深めるため、機関紙を送付するほか、図書、パンフレット等の紹介、提供並びに器材の貸し出しを行う。

## 1 1. 推進校（園）の実施事項

- (1) 推進校（園）に決定した学校長及び園長は、年間の活動計画を立てて、社協に提出する。
- (2) 推進校（園）は、その年度の3月上旬までに年間の活動状況と交付金の精算及び領収書の写しを社協に提出する。
- (3) 推進校（園）活動に係る本会及び各関係機関の実施する連絡会議、研修会等へ参加または担当職員の派遣

### 附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

この要綱は、平成20年4月1日から施行する。

この要綱は、平成23年11月18日から施行する。

この要綱は、平成25年12月17日から施行する。

この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

## ボランティア活動推進校（園）助成金交付要項

1. ボランティア活動推進校（園）への交付金額は、次のコースを設ける。
  - (1) ベーシックコース【金額：保育園（所）・幼稚園2万円、小学校・中学校・高等学校3万円】
  - (2) ステップアップコース【金額：全指定対象校10万円】
2. 指定を受けた推進校（園）は、助成金交付申請書（様式第1号）に実施計画書（様式第1-1号）を添付して社協へ申請する。
3. この交付金は、指定を受けた学校及び幼稚園、保育園（所）の研究活動に対する助成金として交付する。
4. この交付金の使途については、指定を受けた学校及び幼稚園、保育園（所）の研究活動計画の範囲とし、本事業の主旨に反しない限り特に制約をしないが、概ね次のようなものが含まれるものとする。
  - (1) 推進校（園）の園児・学童・生徒や教諭・保育士の調査研究に要する会場費や教材、旅費、需要費、講師諸費等。
  - (2) 訪問活動等に要する連絡費、需要費、車の借料等。
  - (3) 講演会や研究会を開催する場合の会場費、需要費、講師諸費等。
  - (4) その他推進校（園）の校長及び園長が必要と認めたもの。
5. この交付金を受けた推進校（園）は、その年度の3月上旬までに年間の活動概況として事業実施報告書（様式第2号）、活動状況①（様式第2-1号）、活動状況②（様式第2-2号）、活動記録（活動資料様式）、交付金使途領収書コピー（様式2-3号）、助成金支払証明書（様式第2-4号）を社協へ提出するものとする。

第 号  
平成 年 月 日

社会福祉法人  
うるま市社会福祉協議会 会長 殿

学校・園名  
学校・園長  
所在地  
TEL  
FAX  
公印

## ボランティア活動推進校指定について（希望）

平成 年度ボランティア活動推進校の指定を受けて事業を実施したいので、関係書類を添えて希望します。

### 記

- 希望コース（を入れる）
  - ベーシックコース【金額：保育園（所）・幼稚園2万円、小学校・中学校・高等学校3万円】
  - ステップアップコース【金額：全指定対象校10万円】
- 添付書類 実施計画書（様式第1-1号）のコピー
- 担当者氏名 \_\_\_\_\_

(様式第1号)

第 号  
平成 年 月 日

社会福祉法人  
うるま市社会福祉協議会 会長 殿

学校・園名  
学校・園長 公印

## 平成 年度ボランティア活動推進校助成金交付申請書

平成 年度ボランティア活動推進校の指定を受けて別紙のとおり事業を実施したので、助成金を交付下さるよう申請します。

### 記

1. 申請額 金 0,000円
2. 実施計画書 別紙様式第1-1号
3. 担当者氏名 \_\_\_\_\_
4. 助成金振込先 ※学校長・園長名義の振込先通帳の表及び見開きのコピーを添付

口座振替申出表示	
金融機関名称及び支店名(郵便局以外)	
預金の種類	
(支店番号) 口座番号	
ふりがな 口座名義 (すべて表示)	

※助成金申請額：ベーシックコースは保育園(所)・幼稚園は2万円、小・中・高等学校は3万円  
ステップアップコースは10万円

(様式1-1号)

# 平成 年度ボランティア活動推進校活動計画書

※☑を入れる

- ベーシックコース【金額：保育園（所）・幼稚園2万円、小学校・中学校・高等学校3万円】  
ステップアップコース【金額：全指定対象校10万円】

学校・園名 \_\_\_\_\_ 園児・児童・生徒数（全数） \_\_\_\_\_ 名  
所在地 \_\_\_\_\_ (TEL) \_\_\_\_\_  
Eメールアドレス \_\_\_\_\_ (FAX) \_\_\_\_\_

事業全体での目的 (ねらい)			
年月	実施内容〔対象学年や組など〕	計画の目的	経費及び物品等
			計
期待される効果			

※計画内容が1枚に収まらない場合は、この様式をコピーし数枚に分けて記入ください。



(様式第2号)

平成 年 月 日  
第 号

社会福祉法人  
うるま市社会福祉協議会 会長 殿

学校・園名  
学校・園長  
公印

## 平成 年度ボランティア活動推進校事業実施報告書の提出について

みだしのことについて、次の通り事業を完了したので報告します。

### 記

1. 平成 年度ボランティア活動推進校活動状況① (様式2-1号)
2. " 活動状況② (様式2-2号)
3. 活動記録 (活動資料様式)
4. 助成金使途領収証 (コピー) (様式2-3号)
5. ボランティア活動推進校助成金支払証明書 (様式2-4号)



(様式 2 - 2 号)

平成 年度ボランティア活動推進校活動状況②

ボランティア活動推進校の活動

学校・園名		保 幼 小 中 高
担当者氏名		公立 私立

今年度実施された主な活動についてお答えください。

該当する活動項目番号を選んで○をつけてください。

Ⅰ 広報・啓発	① 講演会、映画、展示会、等の開催	ア. 講演会 イ. 映画会 ウ. 展示会 エ. 福祉体験意見発表会・活動報告会 オ. 学習・研修会 (教職員・PTA・協力校相互間の交流学习含む) カ. その他 ( )
	② 学校新聞等での広報・作成	ア. 学校新聞 (福祉新聞) イ. PTA新聞 ウ. 市・社協広報 エ. 標語の募集 オ. ポスターの募集 カ. 体験記録 (作文集) キ. 看板づくり ク. その他 ( )
Ⅱ 調査研究	① 調査・研究活動	ア. 児童・生徒に対する福祉・道徳意識調査 イ. 保護者に対する福祉・道徳意識調査 ウ. 地域住民に対する意識調査 エ. 地域における福祉実態 (施設調査・点字・福祉マップ・ひとり暮らし老人等調査) 調査 オ. 自然環境の調査 カ. その他 ( )
Ⅲ 体験学習を目的とした実践	① 社会福祉施設等での訪問・交流活動	ア. 老人福祉施設 (老人ホーム・デイサービスセンター等) イ. 障がい児・者施設 ウ. 児童福祉施設 エ. 病院 オ. 盲・ろう・養護学校 カ. その他 ( )
	② 社会福祉施設等での宿泊を伴う体験活動	ア. 老人福祉施設 イ. 障がい児・者施設 ウ. 児童福祉施設 エ. 盲・ろう・養護学校 オ. その他 ( )
	③ 社会福祉体験活動 (技術習得含む)	ア. 手話・点字講習会 イ. 車いす体験 ウ. 看護・介護実習 エ. 視覚障がい者ガイドヘルプ オ. 国際援助活動 カ. その他 ( )
	④ 地域一般での訪問・交流・体験活動	ア. 老人ホーム等への行事参加 イ. 交通、年賀状、感謝の手紙 ウ. プレゼント活動 エ. 郷土芸能. 伝承文化の継承活動 オ. 郷土の昔話を聞く会 カ. 三世代交流 キ. 食事サービス ク. ひとり暮らし老人等への訪問活動 ケ. 在宅障がい児・者等への訪問・交流活動 コ. ふるさと・自然体験活動 (田畑作り等) サ. 自然保護活動 (稚魚の放流等) シ. 交通安全・火の用心活動 ス. その他 ( )

	⑤地域との連携	ア. ボランティア連絡会等との情報交換 イ. 地域住民（社協、民生委員、保健師、老人クラブ）との交流活動 ウ. P T Aの活動 エ. ゲートボール大会 オ. その他（ ）
	⑥清掃・環境美化活動	ア. 地域・公共施設・自然環境の清掃 イ. 学校内の美化活動 ウ. 地域内史跡の美化活動 エ. 地域. 公共施設の花壇（花いっぱい）、植樹活動 オ. その他（ ）
	⑦学校行事への招待・参加	ア. 文化祭・展覧会 イ. 体育祭 ウ. 学習発表会 エ. 児童会行事 オ. 祖父母会 カ. その他（ ）
	⑧学校行事参加活動	ア. ボランティア大会・つどい等への参加・協力 イ. ボランティアスクール・講座・研究会への参加 ウ. 身障スポーツ大会への参加 エ. キャンプへの参加 オ. 地域行事への参加（地域子ども会・老人会） カ. 老人福祉週間（敬老会）、児童福祉週間への参加 キ. その他（ ）
	⑨収集・募金活動	ア. 収集活動（古切手、ロータスクーポン、ベルマーク） イ. 廃品回収・空き缶拾い（リサイクル） ウ. 赤い羽根、緑の羽根の募金活動 エ. 一円玉、歳末たすけあい、その他の募金活動 オ. チャリティバザー カ. その他（ ）
	⑩創作・製作活動	ア. 創作（おもちゃ、布の絵本、紙芝居、カレンダー） イ. 衣料（エプロン、枕カバー）の製作 ウ. 補助具の製作 エ. 点字図書、朗読テープ、拡大写本づくり オ. その他（ ）
	⑪意識・高揚活動	ア. あいさつ運動 イ. 小さな親切運動（席ゆずり運動） ウ. その他（ ）
	⑫国際理解協力活動	ア. ユニセフ募金活動 イ. 難民への募金活動 ウ. 開発途上国への物品援助 エ. その他（ ）
Ⅱ	①推進校間の情報交換	ア. 交流会 イ. 研究事業発表会 ウ. 学習会 エ. 連絡会 オ. その他（ ）
Ⅲ	①その他（地域特有の活動《ゆいまーる活動》等）	ア. イ. ウ.

(活動資料様式)

## ボランティア活動推進校活動記録

学校・園名		担当者名	
活動・事業 内 容			
実施日時		場 所	
参加者・人数内 訳			
活動記録・状況・感想・写真等			

(注) この様式が多数必要な場合、お手数ですがコピーしてご使用ください。

(様式 2 - 3 号)

(領収証綴り)

※領収書の写し(コピー)を枠内に貼り付け、原本証明を行い本会あてに提出してください。領収書の原本は推進校(園)にて保管ください。

この領収書の写しは原本と相違ないことを証明します。  
平成 年 月 日 ( )  
(学校・園名) :  
(代表者氏名) : 印

No.	
月日	
金額	
内容	

Blank area for pasting the receipt copy.

Blank area for pasting the receipt copy.

- (注) 1. 領収証は上の枠内に、1枚だけ貼り付けてください。  
2. 領収証が多数の場合、お手数ですがこの様式をコピーしてご使用ください。  
3. 記入欄の「内容」の部分は、様式 2 - 1 号の「実施内容〔対象学年や組など〕」の該当するものをご記入ください。

(様式2-4号)

## ボランティア活動推進校助成金支払証明書

標記助成金について、下記の通り支払われたことを証明します。

項目	金額	摘要	月日
(例) 交通費	1,000円	沖縄県ボランティア研修会	6月8日

※この様式はバス賃等領収書がとれない支出のみ記入してください。したがって合計金額が助成を受けている金額以下になっても結構です。

平成 年 月 日

学校・園名  
学校・園長

公  
印